

附属学校改革

○入園定員数の見直し

- ・附属学園の研究機能強化の観点から、幼稚園の規模を見直し、平成30年入園者から段階的に定員を削減
H29 4学級80人定員→H31 2学級50人定員

○教職員組織の見直し

- 附属学校園の財務状況に応じた教職員数への移行、附属採用教員の確保
H29 12名 → H30 11名 → H31 10名

○園行事の見直し

- PTA組織の再編 年間行事の再編

成果

地域貢献 現職教員研修

○島根県初任者研修の開催

- ・全学級保育公開、講話、本園教員参加によるグループ協議等 H28 30名 H29 30名(予定)

○地域のニーズに応じた研修会の開催

- ・学習生活支援研究センターと協同 『就学を見据えた体幹作り研修会』H29
- ・木育『おもちゃの講習会』H27,H29 『木育コーディネーター養成講座』H27



特色ある取り組み

○附属学校学習生活支援センターとの協同研究

- ・幼小中11年間を見通した早期支援のあり方、育成プログラムの開発
- ・就学を見据えた体幹プログラムの開発
- ・個々の発達、認知特性に応じた合理的配慮の研究

○木育による教育

- ・島根の自然をいかした環境教育の実施
- ・興味関心を引き出し、表現・制作活動等につなげる保育カリキュラムの実施
- ・産学連携